

◎令和5年1月29日(日)開催
第3212回例会 単独例会
樹氷きらめく「金剛山へ」に参加して
布引支部 坂田まゆみ

1月29日日曜日、2日程前から日本列島は冬型の気圧配置にすっぽりと包み込まれ、冷え込みの強い朝となりました。

7時18分発の阪神電車に乗り込み、出発。途中で南海電車に乗り換え、8時42分に河内長野駅に到着しました。改札口を抜け、金剛山行きのバス停を目指すと、な、なんと長蛇の列。



バス待ちで長蛇の列！！

200人ぐらいの人がバスを待たれていました。何度か訪れたことがありますが、このような光景を目にしたことは初めてです。その為バスも増便され、半時間程待たされましたが、9時30分過ぎには参加者27人全員が金剛山登山口に到着しました。

到着して早々とアイゼン装着等身支度をし、10時過ぎ登山開始。千早本道を歩きます。時折、陽が差し込み風もなく穏やかな日となりました。前日までに降った雪は湿り気もなくさらさらのパウダースノーで、足を踏み込むとギョッギョッギョッと心地よい音がします。



樹氷きらめく登山道！

吉野会長が「何回となく来ているが、こんだけエー雪積もったん初めてや！皆、ラッキーやったな！！」とつぶやかれました。「ほんま、ラッキー！！」。標高を上げていくと、木々に雪が付く樹氷が見られるようになり、幻想的な風景を目にしては、皆大はしゃぎ。長時間並んで苦労したことも吹っ飛んでしまいました。



のろし台5合目？真ん中が私(まゆみ姫)で～す！そして、12時過ぎにようやく山頂広場に到着。昼食を済ませ、12時45分に時計台をバックにし、全員の集合写真、支部ごとの写真を撮りました。



山頂にて。布引支部の皆さんで～す！



参加者全員で、ハイ、ポーズ！！

帰宅して分かったことですが、金剛山ライブカメラにもきちんと収まっていて、ラッキー。
そして55分には、下山開始。まずは千早園地を目指します。下山しながらも雪景色を楽しみ、千早園地では、そり遊びを楽しむ子供たちの姿を目で追いながら、小休憩しました。
帰りのバスの混み具合が気になるので、長居をせずに下山です。

六甲山縦走のゴール前の塩尾寺から宝塚駅までの下り坂に劣らない程の長い長い下り坂。アイゼンを付けていると言えども油断大敵です。我慢に我慢を重ね、ようやくバス乗り場に着きました。

帰りのバスはさほど待つことなく乗車出来、15時30分には河内長野駅に到着しました。無事に難波駅まで帰り着き、ここで、解散となりました。

リーダーの渡田さんに御不幸があり不参加でしたが、色々手配をして頂きありがとうございました。また、吉野会長の見守りのお陰で、全員無事に行って帰って来れたことに感謝します。ありがとうございました。



(写真をご提供いただいた皆様に感謝！！です。)

天 候 晴れ

参加者 27名

【追記】

前日1月28日(土)には、旗振支部の10名の皆様が金剛山の先行登山をされておられました。バス待ちを考えると、その判断をされた本部の計画は大変よかったなと思いました。